

修了評価の方法

評価基準作成者：木村 元紀

評価方法及び合格基準	<p>1 出題範囲 講義内容の全項目が出題範囲となる。 「(1) 職務の理解」から 「(10) 振り返り」までとする。</p> <p>2 出題形式 五肢択一形式及び記述式問題とする。</p> <p>3 出題数 五肢択一形式(30問・配点90点)、記述式問題(2問・配点10点) 全問正解：100点満点</p> <p>4 合否判定基準 60点以上</p> <p>5 不合格になったときの取扱い 不合格者に対しては、翌日以降再試験を実施する。再試験は最大3回までとし、不合格になった者は未修了扱いとなる。</p>
------------	--